

ネットワークで子どもを守るうー！ 「子ども安心ネットワーク」を設立

女性児童課子育て支援係 ☎(0824)73-0051

庄原市は、地域社会全体で児童がすこやかに生れ育つための環境づくりとして、4月1日から「庄原市要保護児童対策地域協議会」（呼称：庄原市子ども安心ネットワーク）を設立しました。行政機関と民間団体の緊密な連携と協力により、児童虐待をはじめとする児童家庭問題に関する課題を早期に発見し、支援に取り組んでいます。

●庄原市子ども安心ネットワーク 関係機関

国、県、市の児童に関わる機関、幼稚園・保育所・学校など、庄原人権擁護委員協議会・庄原地区保護司会・庄原市民生委員児童委員連絡協議会・子育て推進委員連絡会・青少年育成庄原市民会議・北備地区里親会・庄原警察署少年補導協助力連絡協議会及び庄原警察署・庄原市医師会・庄原市歯科医師会、市内の子育てボランティア団体



「もしかして虐待?!」と感じたら…
迷わず女性児童課へ連絡してください。あなたの勇気と温かさが、子どもと子育て家庭を守ります。通報の秘密は厳守します。

住民の目線を活かした編集が評価

平成19年全国広報コンクール（社団法人日本広報協会が主催）の審査会が行われ、「広報しようばら」12月号が広報紙（市部）の部門で第7席に入選しました。また、地域のニュース、人物などを積極的に取り上げ、住民の目線を活かした編集が最も優れている作品に贈られる読売新聞社賞に、「広報紙（市部）」の部門で「広報しようばら」が選ばれました。



12月号は、団塊世代を中心とした第2の人生を特集したA4判40ページの作品です。退職後、新たな第2の人生を夢に向かっていきいきと暮らし、地域に活力を与えている人やグループの「生き方」を紹介しました。

コンクールには、各都道府県の代表作品54点が応募。企画内容や文章力、レイアウト、表現力などが審査され、審査員から「時代と地域を映した好企画」と高い評価を受けました。

広報紙は、皆さんからの情報があつて作られます。貴重な時間を割いて取材に応じていただいた皆さんをはじめ、ご協力いただいた全ての皆さん、ありがとうございました。